

2025年度

学 習 指 導 計 画 表

京都長尾谷高等学校

〔 科 目 名 : 地 理 総 合 〕 〔 単 位 数 : 2 単 位 〕 〔 使 用 教 科 書 : 東 京 書 籍 地 理 総 合 帝 国 書 院 標 準 高 等 地 図 〕

学 期	授業回	項 目	教 科 書		副読本
			内 容	ページ	ページ
前 期	1	第1編「地図や地理情報システムでとらえる現代世界」	第1章「私たちが暮らす世界」	5～25	地図帳
			第2章「地図や地理情報システムの役割」		適宜
	2	第1編「地図や地理情報システムでとらえる現代世界」	第2章「地図や地理情報システムの役割」	26～54	地図帳
			第3章「資料から読み取る現代世界」		適宜
	3	第2編「国際理解と国際協力」	1節「世界文化の多様性と国際理解」	55～77	地図帳
			2節「生活文化と自然環境①地形」		適宜
	4	第2編「国際理解と国際協力」	3節「生活文化と自然環境②気候」	78～91	地図帳
					適宜
	5	第2編「国際理解と国際協力」	4節「生活文化と産業」	92～129	地図帳
			1節「地球環境問題」		適宜
	6	第2編「国際理解と国際協力」	2節「資源・エネルギー問題」	130～141	地図帳
			3節「人口問題」		適宜
期	7	第2編「国際理解と国際協力」	4節「食糧問題」	142～149	地図帳
			5節「居住・都市問題」		適宜
	8	第2編「国際理解と国際協力」	6節「民族問題」	150～172	地図帳
			7節「持続可能な社会の実現をめざし」		適宜
	9	第3編「持続可能な地域づくりと私たち」	第1章「自然環境と防災」	173～185	地図帳
					適宜
期	10	第3編「持続可能な地域づくりと私たち」	第1章「自然環境と防災」	186～211	地図帳
			第2章「生活圏の調査と地域の展望」		適宜
	11				
期	12				

レ ポ ー ト			
前／後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	私たちが暮らす世界	5/8
		地図や地理情報システムの役割	
	2	地図や地理情報システムの役割	
		資料から読み取る現代世界	
		生活文化の多様性と国際理解	
後 半	3	生活文化と自然環境①地形	6/5
		生活文化と自然環境②気候	
		生活文化と産業	
	4	地球環境問題	
		資源・エネルギー問題	
		人口問題、食糧問題	
期	5	民族問題	6/5
		持続可能な社会の実現をめざして	
		自然環境と防災	
	6	自然環境と防災	
		生活圏の調査と地域の展望	

2025年度 学 習 指 導 計 画 表

京都長尾谷高等学校

〔 科 目 名 : 歴 史 総 合 〕 〔 単 位 数 : 2 単 位 〕 〔 使 用 教 科 書 : 実 教 出 版 詳 述 歴 史 総 合 〕 〔 使 用 副 読 本 : な し 〕

学 期	授業回	項 目	教 科 書		副読本
			内 容	ページ	ページ
前 期	1	近代化への胎動	ヨーロッパの海外進出と市民社会	26～	
		欧米の市民革命と国民国家の形成			
	2	近代化への胎動	江戸時代の日本の対外政策	34～	
		欧米の市民革命と国民国家の形成			
	3	近代化への胎動	イギリス産業革命	44～	
		欧米の市民革命と国民国家の形成	アメリカ独立革命	46～	
	4	アジアの変容と日本の近代化	イスラーム世界の改革と再編	68～	
		帝国主義の時代	開国	76～	
	5	アジアの変容と日本の近代化	帝国主義と世界分割	98～	
		帝国主義の時代	日清戦争	104～	
	6	第一次世界大戦と大衆社会	緊迫する国際関係	126～	
		経済危機と第二次世界大戦			
期	7	第一次世界大戦と大衆社会	東アジア・東南アジアの民族運動	140～	
		経済危機と第二次世界大戦	世界恐慌	154～	
	8	第一次世界大戦と大衆社会	第二次世界大戦とアジア太平洋戦争	164～	
		経済危機と第二次世界大戦			
	9	冷戦と脱植民地化	冷戦対立の推移	196～	
		多極化する世界	米ソ両陣営の動揺	204～	
	10	冷戦と脱植民地化	石油危機と世界経済	214～	
		多極化する世界	日本の経済大国化	224～	
	11	グローバル化と現代社会	冷戦体制の終結	226～	
	12	グローバル化と現代社会	地域紛争と世界経済	228～	
			グローバルな認識へ	230～	

レ ポ ー ト			
前／後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	江戸時代の日本の対外政策	5/8
		イギリス産業革命	
		アメリカ独立革命	
	2	開国	
		帝国主義と世界分割	
	3	日清戦争	
		日露戦争から韓国併合へ	
後 半	4	緊迫する国際関係	6/5
		ファシズムの時代	
		満州事変と軍部の台頭	
	5	世界恐慌	
		日中戦争	
		敗戦	
		国際連合と戦後世界	
	6	冷戦の開始	
		朝鮮戦争と日本	
		冷戦体制の終結	

2025年度 学 習 指 導 計 画 表

京都長尾谷高等学校

〔科目名： 日本史探究a 〕〔単位数：2単位〕〔使用教科書：山川出版社 高校日本史〕〔使用副読本： な し 〕

学 期	授業回	項 目	教 科 書		副読本
			内 容	ページ	ページ
前 期	1	第1章	日本文化の始まり	6～19	
		日本文化のあけぼの	農耕の開始		
	2	第2章	古墳文化の展開	20～28	
		古墳とヤマト政権	飛鳥の朝廷		
	3	第3章	律令国家への道	29～37	
		律令国家の形成	平城京の時代		
	4	第3章	律令国家の文化	38～47	
		律令国家の形成	律令国家の変容		
	5	第4章	摂関政治	48～54	
		貴族政治の展開	国風文化		
	6	第4章	荘園の発達と武士団の成長	55～59	
		貴族政治の展開			
期	7	第5章	院政の始まり	60～71	
		院政と武士の進出	院政と平氏政権		
	8	第6章	鎌倉幕府の成立と展開 鎌倉文化	72～85	
		武家政権の成立	モンゴル襲来と幕府の衰退		
	9	第7章	室町幕府の成立	86～97	
		武家社会の成長	下剋上の社会		
	10	第7章	室町文化	98～107	
		武家社会の成長	戦国の動乱		
	11	第8章	天下人の登場	108～121	
		近世の幕開け	室町政権と桃山文化		
	12				

レポ ー ト			
前/後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	日本文化のあけぼの	5/8
		古墳とヤマト政権	
	2	律令国家の形成	
	3	貴族政治の展開	
後 半	4	院政と武士の進出	6/5
		武家政権の成立	
	5	武家社会の成長	
	6	近世の幕開け	

2025年度 学 習 指 導 計 画 表

京都長尾谷高等学校

〔科目名： 世界史探究 a 〕 〔単位数：2単位〕 〔使用教科書：高校世界史 山川出版社〕 〔使用副読本： な し 〕

学 期	授業回	項 目	教 科 書		副読本
			内 容	ページ	ページ
前 期	1	地球環境からみる人類の歴史	・ 人類の進化	P14	
			・ 人類と言語		
	2	文明の成立と古代文明の特質	・ 文明の誕生・古代オリエントとその周辺	P28	
			・ 南アジア、中国、南北アメリカの古代文明		
	3	中央ユーラシアと東アジア	・ 中央ユーラシア・秦、漢帝国	P42	
			・ 北方民族の活動と中国の分裂		
	4	東アジア世界②、南アジア・ 東南アジア世界の展開	・ 東アジア文化圏の形成・仏教の成立と南 アジアの統一国家・東南アジアの形成と展開	P55	
	5	西アジアと地中海周辺と 国家形成①	イラン諸国家の興亡とイラン文明 ・ ギリシャ世界・ローマと地中海支配	P62	
	6	地中海周辺の国家形成②	・ キリスト教の成立と発展	P77	
	7	イスラーム教の成立とヨー ロッパ世界の形成①	・ アラブの大征服とカリフ政権の成立	P79	
	8	イスラーム教の成立とヨー ロッパ世界の形成②	・ ヨーロッパ世界の形成①	P83	
	9	イスラーム教の成立とヨー ロッパ世界の形成③	・ ヨーロッパ世界の形成②	P94	
	10	イスラーム教の伝播と 西アジア	・ イスラーム教の諸地域への伝播 ・ 西アジアの動向	P97	
	11	ヨーロッパ世界の変容 と展開①	・ 西ヨーロッパの封建社会 ・ 東ヨーロッパ世界	P101	
	12	ヨーロッパ世界の変容 と展開②	西ヨーロッパ世界の変容 ・ 中世文化	P112	

レ ポ ー ト			
前／後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	・ 自然環境と人類の進化 ・ 農耕と牧畜のはじまり ・ メソポタミアとエジプト統一国家 ・ 殷・周・春秋戦国時代の中国	5/8
	2	・ 突厥、ウイグル、ソグド人 について ・ 隋・唐王朝・古代インド 統一国家の展開	
	3	・ ボリスの成立・発展・内容 ・ ヘレニズム時代とローマ 共和政・キリスト教の迫害 から国教へ	
	4	・ アラブ軍による大征服 ・ シリアのカリフ政権 ・ アッバース朝の繁栄・ゲル マン人の移動とイスラーム	
	5	・ ローマ＝カトリック教会の 成長・カール大帝・分裂する フランク王国・中央アジアの イスラーム化	
	6	・ 封建社会と教皇権の衰退 ・ イギリスとフランス ・ 百年戦争とバウ戦	
後 半	4	・ アラブ軍による大征服 ・ シリアのカリフ政権 ・ アッバース朝の繁栄・ゲル マン人の移動とイスラーム	6/5
	5	・ ローマ＝カトリック教会の 成長・カール大帝・分裂する フランク王国・中央アジアの イスラーム化	
	6	・ 封建社会と教皇権の衰退 ・ イギリスとフランス ・ 百年戦争とバウ戦	